

幼児教育と小学校教育をつなげる 「架け橋プログラムについて②」 ～架け橋期のカリキュラム開発～

宮城県教育庁 義務教育課
幼児教育推進班（幼児教育センター）



はじめに

- 小学校教育のスタートを円滑に、そして豊かにする
→ 「スタートカリキュラム」
- 小学校教育の生活や学びにつながるよう工夫された
→ 「アプローチカリキュラム」
- 保幼小の滑らかな接続を目指した
→ 「架け橋期のカリキュラム」 等



～架け橋期のカリキュラム開発～

幼児教育で育まれた資質・能力
を小学校以降の教育で更に伸ば
していくため



「架け橋期のカリキュラム」等
による、教育内容や教育方法の
工夫



～架け橋期のカリキュラム開発～

- ・ 幼児教育施設・小学校の先生が互いの教育について理解し尊敬し合いながら、協働して作成する

→ カリキュラムを作成することだけが目的にならないようにする



学年		5歳児												小学校1年生												小学校 2年生 から
月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
目指す 子供の姿																										
育みたい 資質・能力																										
主な教育課程・大切にしたい活動等																										
配慮事項 ① 先生の関わり ② 園の環境の構成や 小学校の環境づくり		◇ ◇ ◇ ◇												◇ ◇ ◇ ◇												
評価 振り返り		○ ○ ○ ○												○ ○ ○ ○												

※ あくまでイメージとして
お示しするものです。各
地域の実情等に応じて、御
活用ください。

幼児期の
終わりまで
に育って
ほしい姿



ポイント

それぞれ年間指導計画等を持ち寄って、共通点を見出しながら進めましょう。

「架け橋期のカリキュラムシートの作成について」

幼児教育施設の先生方と小学校の先生方が、協働して作成しましょう。例えば「むすび丸シート」等、呼びやすいシート名にする等、各地域の実態に応じて工夫しましょう。架け橋カリキュラムシートは、先生方がよく見る場所に貼る等、相互の教育内容や教育方法の充実を図りましょう。

〇〇市町村版 令和〇年度 架け橋カリキュラムシート「〇〇〇〇〇シート」

学年 5歳児 小学校1年生

目指す子供の姿

育みたい資質・能力

主な教育課程・大切にしたい活動等

配慮事項

評価・振り返り

〇〇市町村版 令和〇年度 架け橋カリキュラムシート「〇〇〇〇〇シート」

学年 5歳児 小学校1年生

目指す子供の姿

育みたい資質・能力

主な教育課程・大切にしたい活動等

配慮事項

評価・振り返り

〇〇市町村版 令和〇年度 架け橋カリキュラムシート「〇〇〇〇〇シート」

学年 5歳児 小学校1年生

目指す子供の姿

育みたい資質・能力

主な教育課程・大切にしたい活動等

配慮事項

評価・振り返り

1 “目指す子供の姿”や“育みたい資質・能力”は、自治体（架け橋コーディネーター等）のリーダーシップのもとで、幼児教育施設と小学校の先生方が“協働して”作成しましょう。

2 “主な教育課程・大切にしたい活動等”は、写真を入れる等工夫すると、より教育内容が分かりやすくなります。
“幼児期の終わりまでに育ってほしい姿”を手掛かりに作成しましょう。

3 “配慮事項”や“評価・振り返り”は、年間を見通して、幼児教育施設や小学校がそれぞれ行います。振り返りのタイミング等、工夫し、持続的で発展的なものになるようにしましょう。

「架け橋期のカリキュラムシートの作成について」

〇〇市町村版 令和〇年度 架け橋カリキュラムシート「〇〇〇〇〇〇シート」

【〇〇学校区】

〇〇

5歳児

小

月

4

5

6

7

8

9

10

11

12

1

2

3

4

5

6

7

8

9

目指す
子供の姿

1

育みたい
資質・能力

主な
教

“目指す子供の姿” や“育みたい資質・能力”は、自治体（架け橋コーディネーター等）のリーダーシップのもとで、幼児教育施設と小学校の先生方が“**協働して**” 作成しましょう。

～架け橋期のカリキュラム開発～

【幼児教育施設・小学校の先生が
協働して作成する】

「交流」の積み重ね



幼児教育と小学校教育の
互いの目標や内容、実践方法をつなぐ



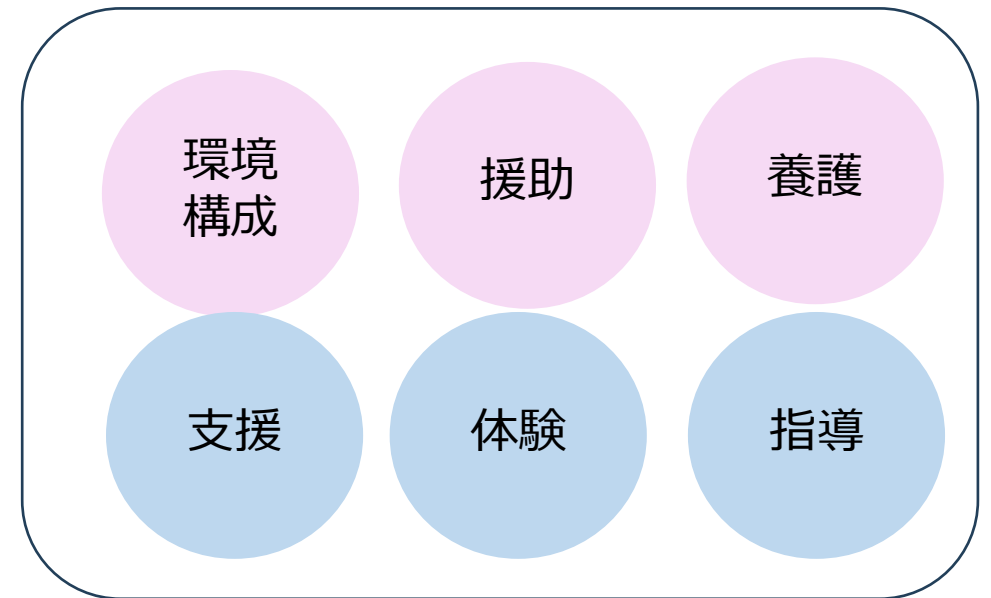
～架け橋期のカリキュラム開発～

相互理解を深めるために

→ 子供の姿を語り合う体験が重要

- 用語について話し合う
- 保育参観・授業参観
- 要領・指針を読む
- 教科書を読む
- 保育・授業体験 等

用語の捉え方（例）



「架け橋期のカリキュラムシートの作成について」

育みたい
資質・能力

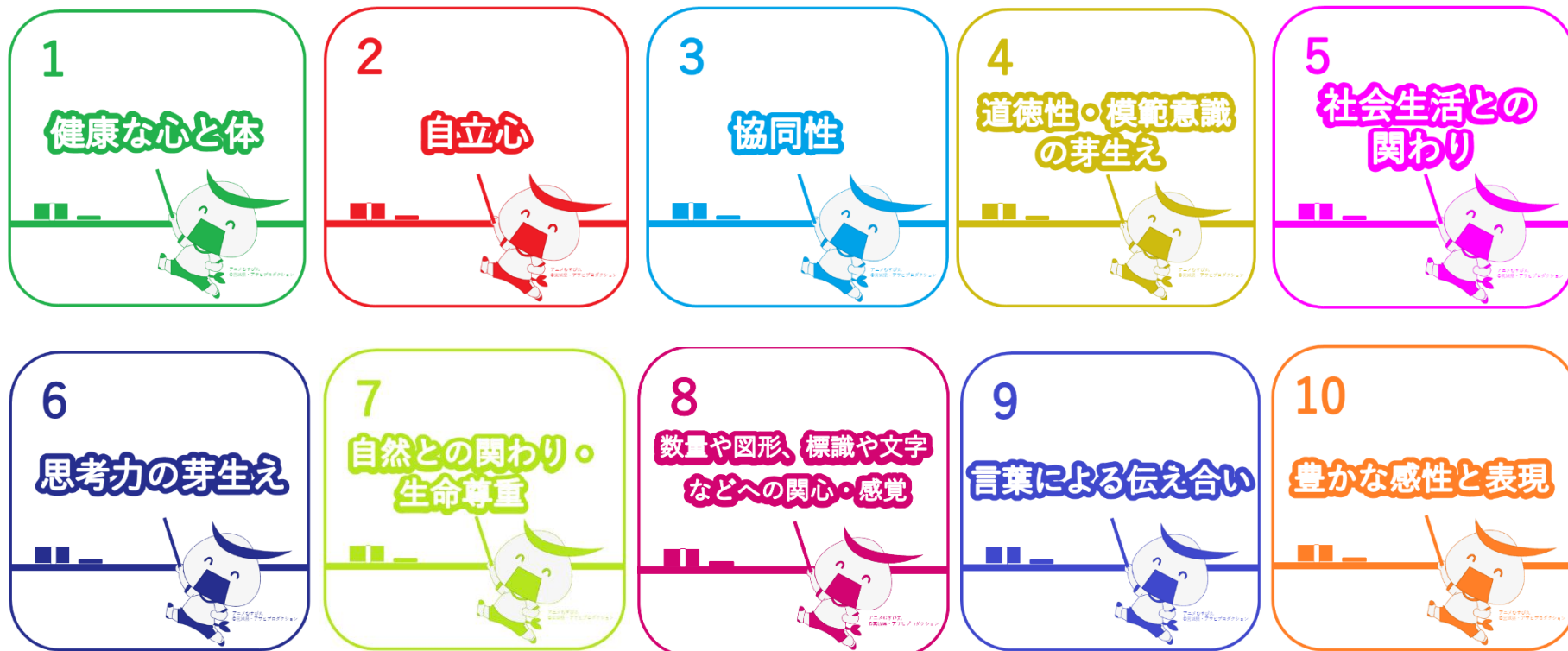
2

主な教育課程・大切にしたい活動等

**“主な教育課程・大切にしたい活動等”
は、写真を入れる等工夫すると、より
教育内容が分かりやすくなります。**

～架け橋期のカリキュラム開発～

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿



※ 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿は、到達目標ではないことや、個別に取り出されて指導されるものではないことも十分にふまえておくことが大切です。



「架け橋期のカリキュラムシートの作成について」

3

“配慮事項”や“評価・振り返り”は、年間を見通して、幼児教育施設や小学校がそれぞれ行います。振り返りのタイミング等、工夫し、持続的で発展的なものになるようにしましょう。

たい活動等

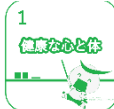
配慮事項

- ① 先生の関わり
- ② 園の環境の構成や小学校の環境づくり

評価

学年		5歳児												小学校1年生												小学校 2年生 から
月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
目指す 子供の姿																										
育みたい 資質・能力																										
主な教育課程・大切にしたい活動等		→ 以下のような視点を持って考えると整理しやすくなります。												※ あくまでイメージとしてお示しするものです。各地域の実情等に応じて、御活用ください。												
配慮事項 ① 先生の関わり ② 園の環境の構成や 小学校の環境づくり		◇ ◇ ◇ ◇												◇ ◇ ◇ ◇												
評価 振り返り		○ ○ ○ ○												○ ○ ○ ○												

幼児期の
終わりまで
に育って
ほしい姿



5 領域と幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の関係	
1 健康	1 健康な心と体
2 人間関係	2 自立心
	3 協同性
	4 道徳性・規範意識の芽生え
	5 社会生活との関わり
3 環境	6 思考力の芽生え
	7 自然との関わり・生命尊重
	8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
4 言葉	9 言葉による伝え合い
5 表現	10 豊かな感性と表現

活用例

〇〇地区
架け橋〇〇〇研修会（例）
令和7年〇月〇日（〇）〇：〇 場所



アニメむすび丸
©宮城県・アサヒプロダクション

参観シート例

あくまでも例ですので、
実情に応じて御活用
ください。

4人1グループ程度が
おすすめです。



① 視点を決める

② 視点に基づいた
考えを付箋紙に書く

③ 付箋紙を貼り
話し合う

フリースペース



子供の学びをつなげる
互いの専門性を認め合い、それぞれの教育の充実へ
→ めざす子供の姿

授業参観の視点例

○ 幼児期の育ちが、どの
ようにつながっている
か 等



5 領域と幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の関係	
1 健康	1 健康な心と体
2 人間関係	2 自立心 3 協同性 4 道徳性・規範意識の芽生え 5 社会生活との関わり
3 環境	6 思考力の芽生え 7 自然との関わり・生命尊重 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
4 言葉	9 言葉による伝え合い
5 表現	10 豊かな感性と表現

活用例

〇〇地区
架け橋〇〇〇研修会（例）
令和7年〇月〇日（〇）〇：〇 場所

③

① 視点を決める

② 視点に基づいた
考えを付箋紙に書く

③ 付箋紙を貼り
話し合う

①

参観シート例

あくまでも例ですので、
実情に応じて御活用
ください。

②

付箋紙を貼る等
フリースペース

保育参観の視点例

○ 遊びの中で、どのよ
うな学びの芽があっ
たか 等

授業参観の視点例

○ 幼児期の育ちが、どの
ようにつながっている
か 等



「幼児期の終わりまで
に育ってほしい姿」と
結び付けながら、話し
合ってみましょう

アニメむすび丸
©宮城県・アサヒプロダクション



おわりに

保幼小の接続のポイント

小学校で学ぶことを前倒しするのではなく、**幼児期で培った力を土台**にして小学校につなげるという意識が大切



御視聴ありがとうございました



アニメむすび丸
©宮城県・アサヒプロダクション

宮城県幼児教育ポータルサイトを御活用ください！

<https://www.pref.miyagi.jp/site/youjikyokuiku-portal->



→ カリキュラム作成でお困りの際は、幼児教育アドバイザー派遣事業も御活用ください。



参考：幼稚園教育要領解説（文部科学省 平成30年3月）
保育所保育指針解説（厚生労働省 平成30年3月）
幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説
（内閣府・文部科学省・厚生労働省 平成30年3月）
小学校学習指導要領（平成29年告示）解説
（文部科学省 平成29年7月）
今後の幼児教育の教育課程等に関する有識者検討会最終報告
（文部科学省 令和6年10月）
幼児教育と小学校教育がつながるってどういうこと？
（文部科学省 令和6年10月）

